

[ 東京大学 2016 年前期 理科 6 ]

座標空間内を、長さ 2 の線分 AB が次の 2 条件(a), (b)をみたしながら動く。

- (a) 点 A は平面  $z=0$  上にある。
- (b) 点  $C(0, 0, 1)$  が線分 AB 上にある。

このとき、線分 AB が通過することが出来る範囲を  $K$  とする。  $K$  と不等式  $z \geq 1$  の表す範囲との共通部分の体積を求めよ。

A が  $x$  軸の  $x \leq 0$  の部分にあるとして、  $xz$  平面上で考える。

このときの線分 AB の通過範囲のうち、  $z \geq 1$  にある部分を  $F$  とする。

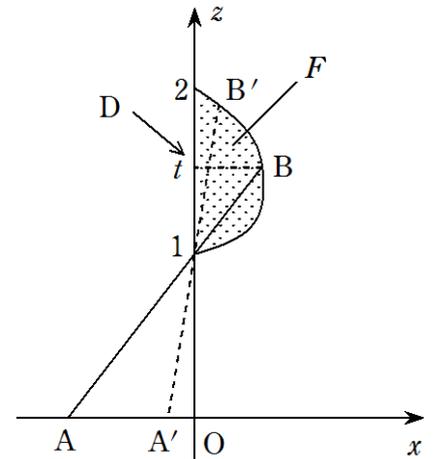
考える立体は、  $F$  を  $z$  軸の周りに 1 回転して得られるものである。

$F$  の  $z=t$  ( $1 \leq t \leq 2$ ) における切り口を考える。

B の  $z$  座標が  $t$  以上 2 以下であるときに線分 AB と  $z=t$  は交点をもち、

B の  $z$  座標がこの範囲で増加すると、交点の  $x$  座標は 0 まで減少する。

したがって、  $F$  は B の軌跡と  $z$  軸で囲まれる領域である。



$B(b, 0, t)$ ,  $O(0, 0, 0)$ ,  $D(0, 0, t)$  とおくと、  $AC:CB = OC:CD = 1:(t-1)$

であるから、  $BC = 2 \cdot \frac{t-1}{1+(t-1)} = \frac{2(t-1)}{t}$  となり、

$b^2 = BD^2 = BC^2 - CD^2 = \frac{4(t-1)^2}{t^2} - (t-1)^2 = \frac{(t-1)^2(4-t^2)}{t^2}$  を得る。

よって、  $K$  の平面  $z=t$  ( $1 \leq t \leq 2$ ) における切り口の面積は  $\pi \cdot \frac{(t-1)^2(4-t^2)}{t^2}$  であるから

$$\begin{aligned}
 \text{求める体積は} & \int_1^2 \pi \cdot \frac{(t-1)^2(4-t^2)}{t^2} dt = \pi \int_1^2 \left( -t^2 + 2t + 3 - \frac{8}{t} + \frac{4}{t^2} \right) dt \\
 & = \pi \left[ -\frac{1}{3}t^3 + t^2 + 3t - 8\log t - \frac{4}{t} \right]_1^2 \\
 & = \pi \left( -\frac{7}{3} + 3 + 3 - 8\log 2 + 2 \right) \\
 & = \pi \left( \frac{17}{3} - 8\log 2 \right)
 \end{aligned}$$